



陸軍密

第五十四師團長へ指令案

四月十四日附姫師参勤第一三三號、同月十五日附姫師参勤  
第一三九號、同月十六日附姫師参勤第一四二號申請ノ通  
認可ス

陸軍密第一三三三號

昭和七年四月廿六日

6290

人事極秘

第五十四師參勤第二一三三號

將校召集解除ノ件申請

昭和十七年四月十四日

第五十四師團長

片村 四 人

陸軍大臣 東 條 英 機 殿

左記ノ者別紙診斷書ノ通ニシテ召集解除致シ度ニ付認可相成度  
請ス

追テ同人ハ應召標準年（昭一四一二、一〇入隊）ニ到達ス

幹候出身者トス

尙同人召集解除後ハ現ニ見習士官タル昭和十六年度採用獸醫部

幹部候補生ヲ以テ充足豫定ニ付申添フ

左 記

輜重兵第五十四聯隊附（定員外）

豫備役 陸軍獸醫少尉 谷 郷 賢 司

陸軍省 17.4.16

陸軍省 17.4.16 第448號 第五備課 車

陸軍省 17.4.17

(日本標準規格 B-5)

陸軍

診書

陸軍第五十四聯隊附

豫備役 陸軍少尉 谷郷 賢司

一病名 右慢性胸膜炎

右者頭蓋、疾病ニ依リ、現在顔色蒼白ニシテ、瘦削シ、乾咳、食慾不振、中等度ノ弛張熱、患側胸部、刺痛、呼吸運動ノ減少アリ、且背脊右側ハ第五肋間以下打診上濁音ヲ呈シ、聽診上呼吸音消失等ノ所見ヲ認メ、向々六月間内外地動熱等ニ堪ヘサルモト診断ス

昭和十七年四月四日

陸軍第五十四聯隊附 陸軍少尉 谷郷 賢司 進



0581

吉田

陸軍参画第二一三九號

陸軍省 第五〇六

17.4.18

陸軍省

17.4.24  
483  
陸軍省 備録

軍

將校召集解除ノ件申請

昭和十七年四月十五日 第五十四師團長片村四八

陸軍大臣 東條 英機 殿

別紙ノ者召集解除致シ度キニ付配可相成度申請ス

追而別紙ノ者ハ昭和十六年度採用甲種幹部候補生教育終了履歷

ノ爲定員内ニ在ル召集將校中長期服務者及健康上召集解除スル

ヲ適當トスルモノニ付申請ス

(日本標準規格 B-5)

陸軍										
終極候補生タル見習士官教育終了者轉入ノ爲定員内ニ在ル長期服務將校召集解除者名簿										
現所屬及職務	役種	階級	氏名	應召年月日	應召期間	備考				
歩兵第百十一聯隊 附	歩	中尉	仁科 隆康	昭三、七一	三年九ヶ月	長期服務者整理ノ爲				
同	同	同	廣岡 光一	同	同	同				
同	同	同	岡田 誠	同	同	同				
大隊副官	同	中尉	常深 秀典	昭三、二九	三年五ヶ月	同				
同	同	同	大月 喜茂	昭三、二九	三年五ヶ月	同				
同	同	同	千草 登	昭四、二六	二年五ヶ月	健康上召集解除シ休養セシムルヲ可トス				
歩兵第百二十一聯隊 附	同	中尉	後津 信義	昭四、四一	三年三ヶ月	長期服務者整理ノ爲				
同	同	同	石井 新一	昭五、三〇	二年三ヶ月	歩兵第百二十一聯隊 附 召集解除スルヲ可トス				
野砲兵第五十四聯隊 附	同	中尉	岡片 章	昭三、四三	四年	長期服務者整理ノ爲				
同	同	同	遠藤 典雄	昭三、七一	三年九ヶ月	同				
同	同	中尉	松本 茂	同	同	同				

陸軍

野砲兵第五十四聯隊 附隊	同	第五十四師團通信隊 附隊	同	工兵第五十四聯隊 附隊	中隊長 同	同	同	同	同	同	同	同	野砲兵第五十四聯隊 附隊
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
砲臺 中尉	同	歩 中尉	同	工 中尉	同	同	同	同	同	同	同	同	砲臺 中尉
新谷郁志	磯	出原章忠	山本玉市	白祥重典	石原龍三郎	宮崎義明	高濑嘉人	西楢弘	高森利邦	山本盛男	宅見龍雄	龜井正雄	同
昭三、二一〇	昭四、二二六	昭四、二二六	昭四、四二六	昭三、七一	昭三、四二一	昭三、二二三	同	同	同	同	同	昭三、七一	同
四ケ年	同	二年 五ケ月	三年	三年 九ケ月	四年	三年 五ケ月	同	同	同	同	同	三年 九ケ月	同
同	同	同 (入隊後四年五ケ月ヲ經 過スル幹隊出身者トス)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	長期服務者整理ノ爲

陸軍参動第二一四二號

應召標準年ニ達セサル召集尉官召集解除ノ件申請

昭和十七年四月十六日 第五十四師團長片村四八

陸軍大臣 東條 英機 殿

左記ノ者ニ對スル首題ノ件別紙ノ通ニ付召集解除致度申請ス

左記

歩兵第百十一聯隊附 (定員外)

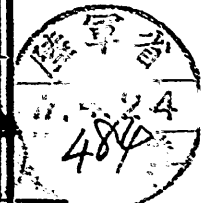
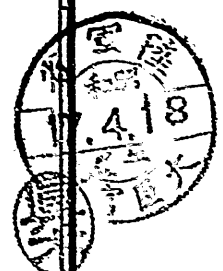
豫備役 陸軍軍醫少尉 植 木 龍 彦

姫路陸軍病院附 (定員外)

豫備役 陸軍軍醫中尉

同 陸軍薬剤中尉 竹 内 昇

同 陸軍主計少尉 河 野 武 市







陸軍

定員外召集尉官召集解除上申名簿

姫路陸軍病院

一、歸還前ノ職務 第凡九兵站病院附

二、現所屬及職務 姫路陸軍病院附

千浦毅(短現)陸軍軍医中尉

三、定員年月日 昭和十六年七月三十日 岡山縣隊区

四、定員外召集者トシテ内地  
陸軍病院勤務年月日 昭和十六年十月十七日

五、歸郷療養年月日 昭和十七年二月二十七日

六、歸郷療養満了年月日 昭和十七年四月二十日

七、事由 定員外ニシテ別紙診断書ノ通部隊ノ勤務

ニ通セラルレ

八、其他 召集解除日ハ歸郷療養満了ノ日

トセラレ

精崎大・京東

昭和十六年七月三十日召集  
昭和十六年十月十七日内地上市  
昭和十六年十月十七日内地上市

陸軍

陸軍軍醫部

陸軍軍醫部中尉

右昭和十六年十月一日滿洲國濱江省阿城縣草子溝ニ於テ精神異常ヲ  
來シ同月八日哈爾濱第一陸軍病院ニ入院、同月十七日廣島陸軍病院  
ニ遷送、同年十一月十五日陸軍軍醫部ニ轉入、昭和十七年一月  
十七日精神分裂性反應ト決定ス現今價格暴落中等、胸腹部内臟諸器  
著變ヲ認メス幻聽、被害、強迫的念慮等ハ治療ニヨリ消滅セルモ病  
識未タ明確ナラス記憶力、判断力低下、意志發動能力減退、疲勞性  
亢進、感情鈍感等ノ症ヲ胎シ神經系ノ用ヲ妨クルニ依リ部隊勤務ニ  
適セサル者ト診斷ス

昭和十七年一月三十一日

主任 陸軍軍醫部附屬軍醫少尉 生 方 光 彌

參事 陸軍軍醫部附屬軍醫中佐 藤 野 三 郎

8850

6810



陸軍

先負外召集尉官召集解除上申名簿

姫路陸軍病院

一 歸還前ノ職務 第百一兵站病院附

二 役職官等及職務 姫路陸軍病院附

千歳校(兼校)陸軍薬剤中尉 竹内 昇

一 應召年月日 昭和十六年七月三十日

四 還送患者トシテ内地 昭和十六年九月十九日

五 返院年月日 昭和十七年一月三十一日

六 事由 定負外ニシテ別紙診断書ノ通折取ノ勤務

ニ適セザルニ依ル

七 其他 召集解除日ハ成ルヘク速ニセラレ度

陸軍

診斷書

姫路陸軍病院

豫備役陸軍薬剤中尉竹内

昇

一病名 慢性モルヒネ中毒

二原因及経過

應召前輕度モルヒネ中毒ニ罹リ昭和十六年七月三十日  
 應召服務中八月十五日下午痢腹痛ヲ起シ依テ自ラモヒ  
 注射ヲ續行シ大連ニ到着下痢腹痛共ニ其ノ度ヲ減  
 スルモ「モヒ剤」注射ヲ渴望シ漸次著明ナル慢性モヒ中  
 毒症ヲ呈スルニ至リ大連陸軍病院ニ入院昭和十六  
 年十月十一日姫路陸軍病院ニ轉入加療シ諸症著  
 シク緩快セルヲ以テ経過觀察ノタメ昭和十七年一月  
 三十一日退院ス

三現症

現今体格榮養中等皮膚一般ニ蒼白ニシテ弛緩ス類  
 貌活気ニ乏シシ腫孔異帯ナシ胸腹部諸臓器ニ  
 著変ナキニ腫脹障碍軽度ノ不安状態作業ノ  
 持續力減退等ノ症ヲ眩シ目下モルヒホニ対スル  
 總求ハ特ニ著明ナラサルニ至リタルモ尚將來ヲ保  
 證シ難キモノト認メ召集解除可然者ト診断ス

昭和十七年四月十五日

産姫路陸軍病院附陸軍軍醫大尉 岡田俊彦  
 産姫路陸軍病院長陸軍軍醫大佐 三浦正義



陸軍

定員外召集尉官召集解除上申名簿

姫路陸軍病院

一、歸還前職務 第百兵站病院附

二、現行職務及職務 姫路陸軍病院附

予備役(幹候)陸軍歩少尉 河野武市

三、應召年月日 昭和十六年七月三十日 岡山縣塚乙

四、選送理由(予内他 昭和十六年十一月五日 陸軍歩少尉)

五、歸還解除年月日 昭和十六年十二月二十五日

六、歸還解除年月日 昭和十七年三月二十四日

七、事由 定員外ニテ診断書ノ通部隊ノ勤

務ニ適セザルニ依ル

八、其他 召集解除日ハ成ルヘク速ニモラシメ



重訂

陸軍

診 断 書

姫路陸軍病院

豫備役陸軍主計少尉 河野武市

一 病 名 胃潰瘍

一 原因及經過

昭和十一年七月三十日應召半百六站病院ニ勤務中同年九月二十三日發病  
同年十月十日臺北陸軍病院ニ入院胃潰瘍ト決定同年十二月五日小倉陸  
軍病院ニ還送セラレ同年十一月二十五日歸御療養、為同院ヲ事故連院ニ昭  
和十七年二月二十五日姫路陸軍病院ニ復歸ス

一 現 症

現今體格中等榮養稍衰、食慾ニ顔色生氣ヲ缺テ古ハ灰白色ヲ衣シ心肺著變  
ナク腹部ハ臍ノ左側部ニ鳩卵大ノ稍硬ク腫瘍ヲ觸シ壓痛アリ、コツキ又放線検査  
上胃ノ下垂擴張シ胃體中上部ニ上記腫瘍ニ相當シ陰影缺損並ニ大變位ヲ認ム  
全身倦怠食思不良胃痛石酸増殖アリ尿潜血反應出沒ス

右記胃潰瘍、症、臨、消化器用、妨、ル、依、召、集、解、除、可、然、者、下、切、断、ス  
昭和十七年四月十日

主任 姫路陸軍病院附陸軍軍醫中尉 達 謙 仁 郎  
参坐 姫路陸軍病院長 陸軍軍醫大佐 三 浦 正 義

